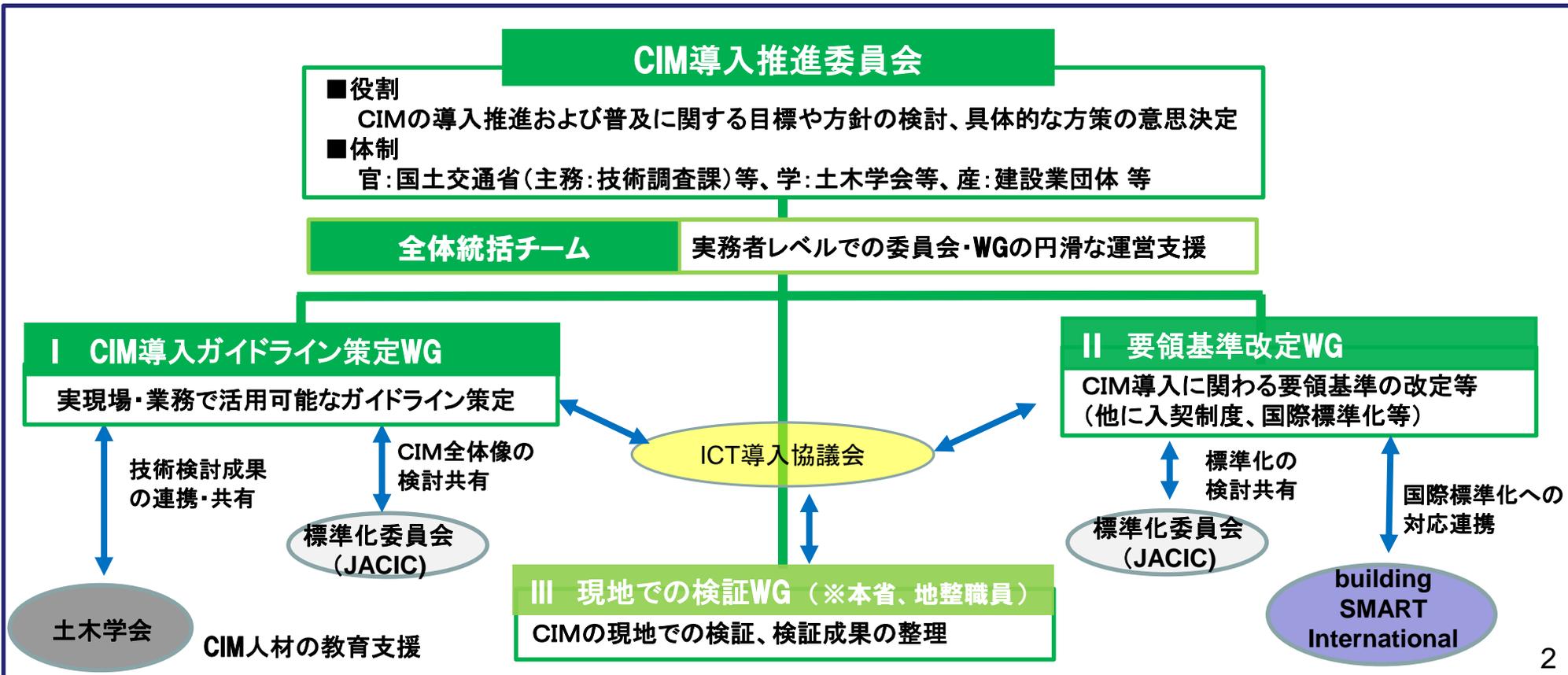


今年度の検討体制について

CIM導入推進委員会・各WGの体制(～H28)

- 平成28年度は「CIM導入推進委員会」の下に、全体統括チーム及び3つのWGを設置し、CIM導入ガイドラインの整備等進めてきたところ
- 今年度以降の検討を的確に実施出来るよう、改めて体制や検討内容を見直し

H28年度の検討体制



昨年度の運用を踏まえたWGの再構築

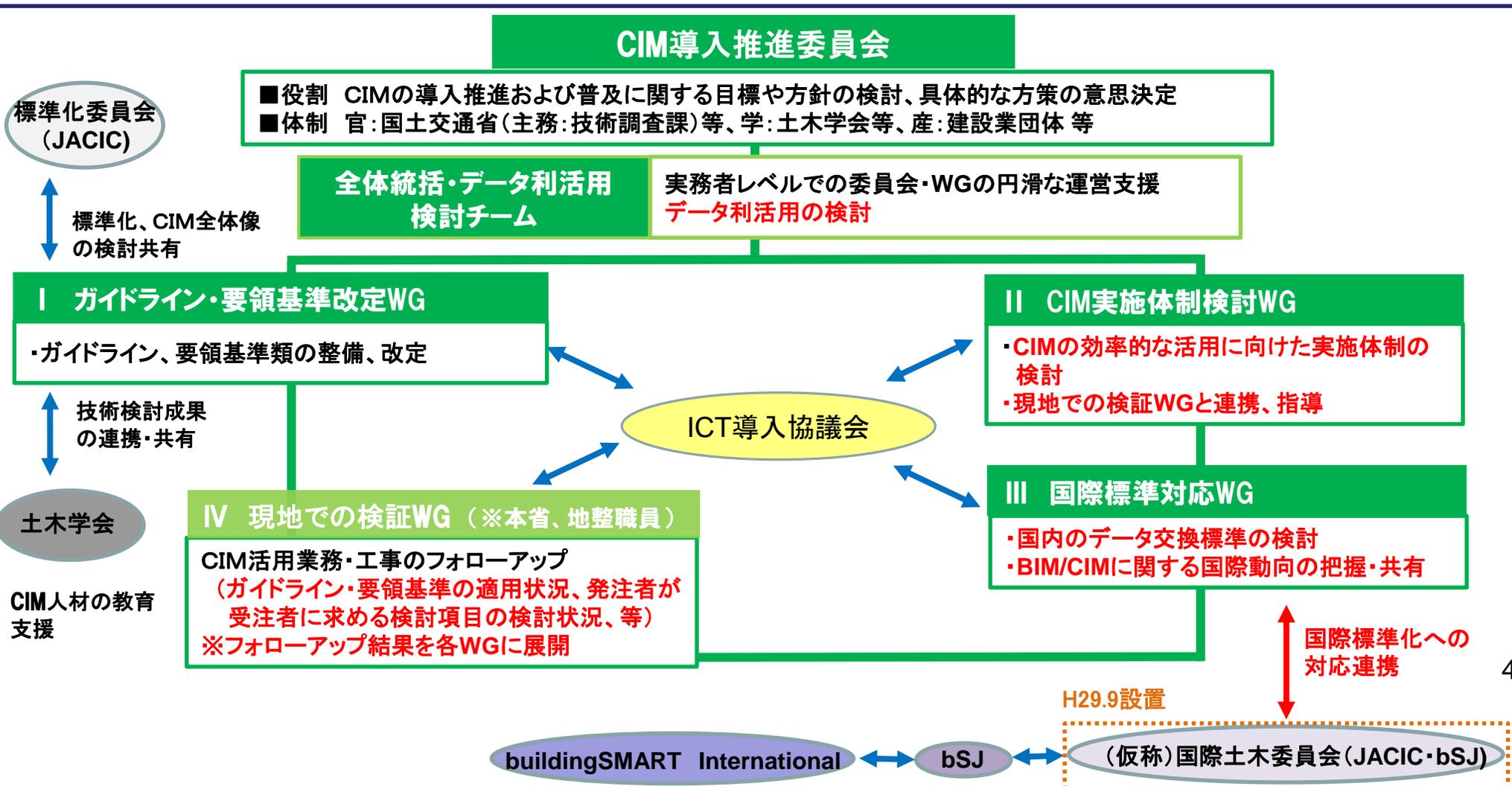
- ① 昨年度、要領基準改定WGでは「a.CIM導入に関わる要領基準の改定」「b.CIMの効率的な活用に向けた実施体制のあり方」「c.国際標準に対する検討」を検討したが、「a.」はCIM導入ガイドライン策定WGとの検討内容の親和性が高い
- ② 「b.CIMの効率的な活用に向けた実施体制のあり方」「c.国際標準に対する検討」は、個別のWGで検討を進める方が効率的



上記を踏まえ、各WGを再整理。あわせて、今年度検討事項について、各WG等での検討項目を再整理

CIM導入推進委員会・各WGの体制(H29～)

- 昨年度の運用を踏まえ、再整理
- 新たな検討項目は、関連WGに位置付け。CIMモデルの利活用に関する検討等は全体統括チームにおいて検討



体制の見直し(WGの統合、検討項目)

- それぞれのWGの役割を踏まえ、関連の深い委員の方にご参画いただく



これまでのWG体制 (H28年度)					今後のWG体制 (H29年度～)				
WG	検討項目	産	学	官	WG	検討項目	産	学	官
CIM導入ガイドライン策定	実現場・業務で活用可能なガイドライン策定	●	●	●	ガイドライン・要領基準改定	・ガイドライン、要領基準類の整備、改定	●	小林委員 蒔苗委員 ◎皆川委員 矢吹委員長	●
要領基準改定	要領基準改定	●	●	●	CIM実施体制検討	・CIMの効率的な活用に向けた実施体制の検討 (ECI方式等) ・現地での検証WGと連携、指導	●	◎小澤委員 木下委員 皆川委員 矢吹委員長	●
	CIM実施体制	●	●	●					
	国際標準対応	●	●	●					
	国際標準化の検討体制等の構築、国際標準化への対応	●	●	●	国際標準対応	・国内のデータ交換標準の検討 ・BIM/CIMに関する国際動向の把握・共有	●	建山委員 ◎矢吹委員長	●
現地での検証 (※本省、地整職員)	CIMの現地での検証、検証成果の整理	-	-	●	現地での検証 (※本省、地整職員)	・CIM活用業務・工事のフォローアップ (ガイドライン・要領基準の適用状況、発注者が受注者に求める検討項目の検討状況、等) ※フォローアップ結果を各WGに展開	-	-	●